

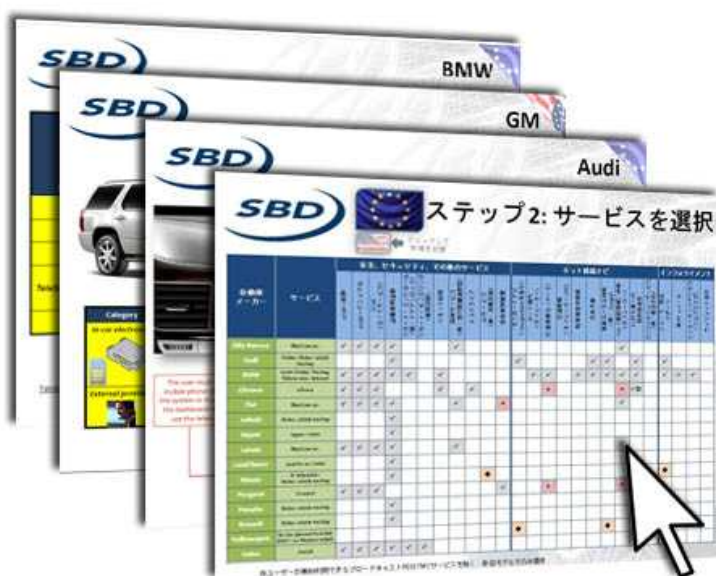
欧州と米国の テレマティクスガイド 2010年



欧州と米国の OE テレマティクスに関する究極の総合ガイド

SBD は 14 年以上にわたり世界のテレマティクスサービスの最新動向とその戦略について調査分析を行ない、お客様をサポートしてきました。その一環として、毎年、各自動車メーカーが提供しているテレマティクスソリューションの内容について調査し、データベースにまとめて発行しております。これを参照いただくと、現在存在するサービスの詳細や、デバイスやサービスのサプライヤー、その機能を比較することができます。さらに、何が成功の要因となったのか、失敗に終わったサービスの原因は何かを解析したり、自社と競合他社のサービスの比較分析を行なうのにも役立ちます。

今年は、この調査結果を「欧州と米国のテレマティクス総合ガイド 2010 年」(SBD/TEL/2900)としておとどけます。これは欧州と米国のテレマティクスサービスについて、バリューチェーン、コスト、技術を含む膨大な量の情報を参照しやすい資料にまとめたガイドです。今回は新しくインタラクティブなフォーマットを用いており、リンクをクリックするだけでサービス一覧の概要ページから各サービスの詳細な構成図のページへと表示を簡単に切り替えることができます。



「欧州と米国のテレマティクス総合ガイド2010年」 (全 274 ページ)に含まれている主な項目:

- 欧州と米国の自動車メーカーが提供している全サービスの一覧
- 各テレマティクスサービスの説明と定義
- システムの概要(サプライヤー、ユーザーインターフェース、システム構成図)
- サービスのコストと提供状況(提供地域、ビジネスモデル、価格)
- 各メーカーのサービスの通信とインフラのフロー図

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当：近藤真子

Eメール：mkondo@sbdjapan.co.jp

TEL：052-253-6203



必要情報はこの総合ガイドがすべて網羅しています

テレマティクス業界の成長は長い間ゆっくりとしたものでしたが、最近になって、車載通信サービスに対するユーザーニーズの高まりを受け、自動車メーカーが新しいサービス立ち上げのスピードを速めています。現在欧州と米国では 22 ブランドが 130 を超えるサービスを提供していますが、来年には、これまでテレマティクス業界を牽引してきた自動車メーカーだけでなく、新規に市場参入した企業も加わってさらに新たなサービスが計画されています。

自動車メーカーが抱える問題の 1 つとして、各サービスの導入方法に共通点が乏しいという点が挙げられます。つまり、それぞれに異なったサプライヤー、サービスプロバイダー、サービスアーキテクチャを使用しており、サービス提供も市場ごとに異なった方法で行なわれているということです。エンドユーザーの目にはシンプルに見えるサービスであっても、その背景には複雑で広範なサービスバリューチェーンが存在していることが多いのです。

このようにサービスによってアプローチがさまざまに異なっている現状では、それを分かりやすくまとめたベンチマークを利用しなければ把握が難しく、過去の歴史から多くを学ぶことができず、その結果、戦略の方向性を決定する際に高いリスクに直面することになります。SBD の「欧州と米国のテレマティクス総合ガイド 2010 年」は自動車メーカーのこれまでのサービス展開を総合的に分析しており、お客様の理解をサポート致します。欧州と米国の OE テレマティクスサービスに関する情報については、すべてを網羅したこのガイドがあれば万全です。

この総合ガイドでは、膨大な量の市場・技術データを分かりやすい構成で 1 つの資料にまとめており、データの検索や抽出が簡単です。

また、独自のインタラクティブ・フォーマットを用いて作成しており、メーカー名や関心のあるサービス名をクリックするだけで、市場情報の概要ページから各サービスの詳細な構成図のページへと表示を簡単に切り替えることができます。

本書の掲載データは以下のとおりです。左に実際のページ画像、右に網羅する内容を記載しています。

ステップ2: サービスを選択

サービス	Acura	Alfa Romeo	Audi	BMW	Citroen	Fiat	Ford	GM	Infiniti	Jaguar	Kia	Lancia	Land Rover	Lexus	Mercedes Benz	Nissan	Peugeot	Porsche	Renault	Toyota	Volkswagen	Volvo	
緊急通報サービス																							
盗難車両追跡																							
リモート・コントロール																							
リモート・モニタリング																							
リモート診断																							

ブランド数 : 22

Acura	Ford	Land Rover	Renault
Alfa Romeo	GM	Lexus	Toyota
Audi	Infiniti	Mercedes Benz	Volkswagen
BMW	Jaguar	Nissan	Volvo
Citroen	Kia	Peugeot	
Fiat	Lancia	Porsche	

自動eCall

- 自動eCallシステムは、衝突事故発生時に緊急サービスから現場への迅速な対応を行なうためのサービスである。
- 衝突事故が発生すると（普通はTCUがエアバッグECUから信号を受け取り、事故発生を確認）、TCUが受信側データ（最後に確認されたGPS座標を含む）を自動送信し、音声コールを発信する。
- 欧州では欧州委員会（EC）が公共eCallを推進しており、音声コールは地域の緊急応答機関（PSAP）に直接送信される（図参照）。データの内容と形式には共通規格が設けられている。
- すでにサービスを開始している自動車メーカーは、見逃eCallを料用しており、音声とデータのコールはテレマティクスサービスプロバイダー（TSP）経由で送信される。

サービス数 : 23

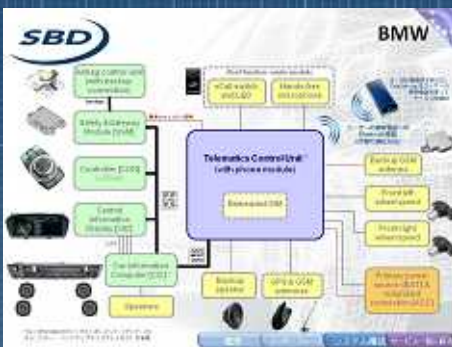
eCall	保険サービス	交通情報	コンシェルジュ・サービス
bCall	エコドライブ	駐車場空き情報	ニュース、株式、スポーツ
盗難車両追跡	EV サービス	天気予報	車内 eメール
リモート・コントロール	保有車両管理	車載ローカル検索	インターネットアクセス
リモート・モニタリング	オフボードナビ	POI(施設情報)検索	ウィジェット表示
リモート診断	ルート案内	車への目的地送信	

»» ...know what tomorrow brings



システムおよびサービスのプロバイダー数 : 50

- TCU サプライヤー
- テレマティクスサービスプロバイダー
- モバイルネットワークオペレーター
- 電話モジュールサプライヤー
- コールセンター業者



システムの構成図

- 通常のコンポーネントの設置場所
- HMI の写真
- HMI フローの概観
- 通信方法
- TCU アーキテクチャ

- CAN / MOST の接続
- バックアップ機能 (予備バッテリー、アンテナ、スピーカーを含む)



契約プランとビジネスモデル

- イニシャルコスト
- 無料期間
- 契約コスト
- 利用コスト
- 契約プランの違い



カバレッジ (欧州のサービス)

- サービスカバレッジ
- ローミングカバレッジ
- 計画中的カバレッジ



サービスのインフラ図

- 音声とデータのフロー
- サービスとデータベース
- 第三者機関との接続 (例: 緊急応答期間(PSAP)、コンテンツプロバイダー)
- 内製ソリューションと外部委託との棲み分け

SBD の使命

自動車セキュリティ分野、テレマティクス・ITS 分野、ならびにコスト・オブ・オーナーシップ向上活動分野において最先端の製品開発を深い知識と確かな情報で支援する

...本書の著者について



ポール・パーリー : ITS & テレマティクス シニアスペシャリスト

サリー大学電気電子工学修士課程修了。複数の大手サプライヤーで最先端の自動車エレクトロニクスの開発に携わった経験を有する。豊富な技術経験を基に車載システムやオフボードシステムの調査におけるエキスパートとして活躍中。特にテレマティクスとコネクティビティの分野を専門とし、成熟市場と新興市場の両方の調査を行なっている。また、車両追跡システムに関するブラジルの法的要件については欧州で最も精通したエンジニアである。

本書のご購入形態

(下記は税抜き価格です)

レポート名	日本語版	英語版
	パワーポイントファイル	パワーポイントファイル
欧州と米国のテレマティクス 総合ガイド 2010 年 (参照番号: SBD/TEL/2900)	¥405,000	¥355,000

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

SBD ジャパン

近藤 真子

Eメール : mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel : 052 253 6203

関連レポート



公共 eCall への準備を整える

欧州委員会は自動車メーカーに対しすべての新車への eCall 搭載を義務付けることになると見られていますが、本書ではこれがもたらす影響について分析を行なっています。緊急応答機関 (PSAP) が公共 eCall への体制をどの程度整えているかを評価し、自動車メーカーが義務化規定にどう対処するかを戦略的に分析しています。

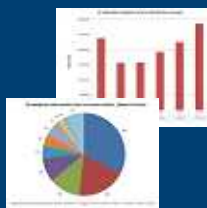
(参照番号 SBD/TEL/2401)



民間 eCall 向けテレマティクスバリューチェーンの分析

本書では、民間 eCall 向けのサービスバリューチェーンを分析し、キープレイヤーとなるのはどこか、競争優位を保つために各社がどのようなサービス対応を行なっているかを解説しています。

(参照番号 SBD/TEL/2402)



欧州のテレマティクス販売予測

本書は、テレマティクスシステムの販売台数と搭載率の今後 10 年間の推移を推定した、信頼性の高い販売予測です。対象としているアプリケーションは、eCall、bCall、リモート診断、盗難車両追跡 (SVT)、走行距離連動型保険 (PAYD)、EV テレマティクス、ネット接続ナビ、ネット接続エンタテインメントで、それぞれ個別に販売予測をご提供しています。

(参照番号 SBD/TEL/2403)